



所沢ニュータウン  
自治会報  
(一般住宅)  
第200号  
令和6年6月5日  
発行責任者 池原憲二  
所沢市中新井4-38-4  
編集責任者 中村立美

# 所沢ニュータウン(一般住宅)自治会 第53回定例総会開催報告



## 新会長に池原氏、3副会長制

4月14日(日)並木まちづくりセンター講堂で第53回定例総会が開催されました。会長に池原憲二氏、副会長に増田毅氏、神崎芳行氏(留任)、大野保子氏の3氏が就任しました。

議事では、令和5年度の事業報告の際に、5年に亘り自治会長を務められた増田毅前会長に感謝の拍手が送られました。また、4年ぶりの納涼祭は現役の若い方々や県立中央高校野球部の生徒さんが準備を手伝って下さったお陰で、大変盛況であったことなどが報告され、「異議なし」多数で承認されました。

令和6年度の事業計画は「異存なし」多数で承認されました。予算案の審議では、「暮らしのマネー」作成費用を予備費からではなく特別会計の部の「環境保全対策口」から支出する根拠について議論が交わされました。その際に、期首から支出が発生するために予備費や行政協力金などが遅れて入金されるために発生する「防災マニュアル」や「暮らしのマネー」の多額の作成費用は特別会計の部から支出することが会則で定められていること、特別会計の部に計上されている金額とその妥当性について、増田副会長から説明がありました。また、会計監査の鈴木氏からは、自治会の会計が将来赤字に転じる懸念のあることが報告されました。

閉会の際には、コロナ禍の終息を受けて「ニュータウンの歌」の録音が会場に流れ、たくさんのお出様が口ずさむ様子が見られました。

## 新会長の抱負



池原 憲二

元気で明るい自治会をめぐり、前年までの4年間、総務部長・副会長として自治会活動に携わってきましたが、会長としてのさらなる責任を感じるのと同時に、新たな意欲にも掻き立てられています。

コロナウイルスの影響も少なくなってきたと、今年も「納涼祭」や「まちづくり感謝のつどい」などを行っていきます。

またこのような行事を通して会員間の親睦を深めると共に役員になられた方々が、「役員として携わったことで自治会のことやいろいろな理解ができた、また知り合う人が増えてよかった」と思えるような運営をしていきたいと思っています。

業務のさらなる改善でわかりやすく、また容易にできるような努力してきましたが、これをさらに進めたいと思っています。また、以前要望がありました、自治会ホームページ導入

## 新部長の抱負と新部員一覽

自治会活動が円滑に進むよう総務部の方々と協力し合い、委員会ニュースなどを通して会員の皆様に正しい情報が届けられるよう努力していきたいと思ひます。

## 新部長の抱負と新部員一覽

自治会活動が円滑に進むよう総務部の方々と協力し合い、委員会ニュースなどを通して会員の皆様に正しい情報が届けられるよう努力していきたいと思ひます。



生活環境部 8名  
住みよい街 住環境の維持をめぐり、生活環境部長 藤森 勝夫



会計部 3名  
会計部の業務をより効率的に行えるように、会計部長 佐藤 学

自治会活動が円滑に進むよう総務部の方々と協力し合い、委員会ニュースなどを通して会員の皆様に正しい情報が届けられるよう努力していきたいと思ひます。



広報部 6名  
地域の身近な話題を皆さまの手に届けていきます。広報部長 中村立美

自治会活動が円滑に進むよう総務部の方々と協力し合い、委員会ニュースなどを通して会員の皆様に正しい情報が届けられるよう努力していきたいと思ひます。



防犯防災部 5名  
防犯防災部の一員として皆様のご協力をいただきながら力不足ではありますが、一年間努めてまいりたいと思ひます。夏・冬のパトロールや防災訓練などに参加いただけましたら幸いです。防犯防災部長 久保尚子

自治会活動が円滑に進むよう総務部の方々と協力し合い、委員会ニュースなどを通して会員の皆様に正しい情報が届けられるよう努力していきたいと思ひます。



文化体育部 14名  
文化体育部長 濱本玉美  
今年度の文化体育部長を務めていただけたこととなりました。ひとつひとつの行事を楽しみながら活動して行けたらと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 副会長の抱負



増田 毅

自分の中でも「いつでも聞いて下さい」と言われても難しいものです。そばにいてともに活動しながら、副会長として、しっかりとサポートしていきたいと思ひます。

## 自治会の皆様へ



神崎 芳行

自治会活動に入り3年目になります。1年目はコロナの影響で活動が戻ってきませんが、去年から活動が戻ってきました。令和6年度は自治会の皆様により、文化体育部長と共に進めていきたいと思ひます。

## 先人たちの積み重ねで今の自治会があります。そこに住める毎日を楽しんでいきます。



大野 保子

今年度は、会長・副会長・皆、高齢者です。自治会の役員になる機会に期待します。昨年度は広報部長として、今回は副会長として自分の出来る範囲内で楽しんで勤めさせていただきます。

## 春の環境美化の日

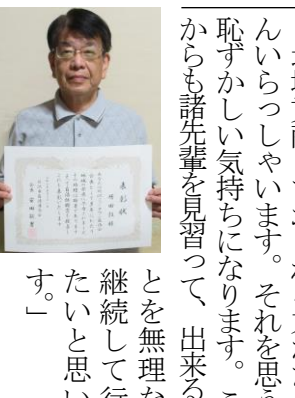
5月26日(日)午前8時から、春の「環境美化の日」一斉美化活動が実施されました。参加人数は今回222名で、この数年は二百数十名あたりを推移しています。道路にはびこっていた雑草や落ち葉は、ゴミ袋に詰めて、富士見公園と浅海原公園に集積されましたが、植物以外のペットボトルや空き缶などのゴミが今回も見られたのは残念でした。清掃を終えつつ



大人顔負け、熱心に清掃する子ども達

## 増田前会長 所沢市より表彰

5月31日、長年にわたり自治会長として地域の発展に尽力の増田前会長の功績に対し、所沢市自治連合会から自治振興賞が授与されました。受賞の喜びを増田前会長より頂きました。「この度、所沢自治連より賞をいただきました。61歳から71歳まで一年の空白がありますが、10年間



何かしらの役員を務めた労いの賞だと思ひます。ただ、私たちの地域にはボランティア活動でもっと長く深く地域貢献しておられる方がたくさんいらっしゃいます。それを思うと、恥ずかしい気持ちになります。これからも諸先輩を見習って、出来ることを無理なく継続して行きたいと思ひます。」

宜しくお願ひ致します。

がその役割を十分に果たせるよう努力しますので、宜しくお願ひいたします。

です。よろしくお願ひいたします。

# 新1年生は42名 第19回 中央小学校入学式



入学式で御菩薩池(みぞろけ)好行 新校長先生のお話を聞く新入生と保護者達。帽子は「えんじ色」です、よろしく。

4月8日月曜日午前、第19回所沢市立中央小学校の入学式がありました。まるでランドセルが歩いているような登校時の光景がなんと愛らしい42名の新一年生です。1年生になったら、の曲に乗って入場。前年度より少ない人数でしたが、校長先生の問いかけに、大きな声で皆元気づく返事をしていました。

# 第50回 美原中学校入学式



新入生214名と同数以上の保護者等で体育館は超満員。

4月8日(月)午後、まだ袖の長い真新しい制服がとて眩しい新入生214名の入学式が行われました。4月に中央小学校長として着任いたしました御菩薩池 好行(みぞろけ よしゆき)と申します。地域の皆様に愛されている中央小に着任することができ、大変光栄です。



「学びと成長を」大切に「チーム中央小」御菩薩池好行 中央小学校長の言葉。日頃から本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

新入生呼名では元気づく返事をする生徒に混じって、照れたように小声で返事をする生徒もいて、大人に近づいていく様子が垣間見えました。

# 「本気笑顔の体験できる美原中学校」今年取り組み

静寂に包まれた朝読書から毎日がスタートし順調に始動しているところです。本年度、美原中学校は50周年記念を迎え、節目の年となりましたが、今年も目指す生徒像を「本気笑顔の体験できる美原中学校」と継承し、本校の教育活動を進めてまいりたいと考えています。そのために一番大切なのは、「心理的安全性」であり、組織や集団の

色々な地区から美原中学校に集まった仲間がたくさんいることを学び、未知のことにチャレンジして、互いに支えあひながら成長していく姿が楽しみです。

このことは、当たり前のことのように見えますが、多くの工夫と努力が必要です。その中で大きな影響力を持つのが子供たちに接する大人の環境です。学校内はもとより、学校外の生徒を取り巻く環境の第一である大人の環境は、常に整った環境を保つことは、容易にいかない認識をしています。しかし、本校から子どもを取り巻く環境である大人こそが最も重要な環境であると心して臨み、本校の教育方針の実現を目指してまいります。

地域の皆様にも何卒本校の教育についてご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。



お散歩が大好きなアレンくん。笑顔が特技です(4丁目Tさん)。

期もありましたが、現在は年3回になり、「いぶき」の発行は脈々と受け継がれています。これまで『いぶき』の発行に携わられた多くの方々の努力に感謝するとともに、『いぶき』はこれからもニュータウンの皆さまに地域の身近で必要な情報を提供してまいります。

# 幼稚園・保育園の入園式

今年幼稚園と保育園の入園式の様子取材してみました。少子化が進む中、中新井の園児がすくすくと元気に育つことを願わずにはいられません。

# マルハ幼稚園

4月10日水曜日、穏やかな陽光の下、マルハ幼稚園では第53回目の入園式が執り行われ、ピカピカのベレー帽とブレザーを着た新入生が登壇してきました。おうちの人手を引かれ、笑顔いっぱいの子ども達。

# 市立中新井保育園

アットホームな雰囲気、異年齢交流が盛んな所沢市立中新井保育園。近隣に公園が多いので、子どもで自分の考えや気持ちを誰に対しても安心して発言できるなどと言った内容です。

# 陽明保育園

陽明保育園は昭和51年に開園し地域の皆様に温かく迎え入れていただき、今年で創立48年になりました。緑豊かな中富の自然と中新井の住宅街という恵まれた環境の下、のびのびと過ごし地域との関わりから豊かな人間性を育ててまいります。

# 創刊200号記念号



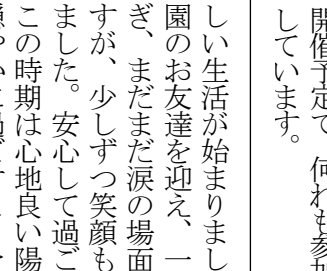
『いぶき』はお陰様で200号を発行する運びになりました。自活会の倉庫には昭和62年発行の77号から保管されています。『創刊150号記念号(平成18年10月20日発行)』によると、自治会が発足した昭和47年の翌年、昭和48年に「自治会報」として創刊され、当時は年4回発行されていきました。昭和51年に「自治会報」は『いぶき』に改称され、発行回数も年6回に増えました。平成15年発行の137号から紙面がカラー化され、大きさもそれまでのB4判からA3判に一回り大きくなりました。コロナ禍の影響で発行回数が年2回に減った時期もありましたが、現在は年3回になり、『いぶき』の発行は脈々と受け継がれています。

# 春の並木地区グラウンドゴルフ大会開催

5月19日(日)、薄曇りの日曜日の午前中、中央小学校校庭で今年一回目の並木地区グラウンドゴルフ大会が開催されました。今回の参加者は総勢88名。はじめに、主催の所沢市スポーツ協会並木支部 小尾健一支部長(中新井4丁目在住)、および来賓の挨拶のあと、まずラジオ体操で身体をほぐしました。その後校庭に設けられた全16ホールのコースで、プレイのスタートが切られました。所々に障害物としてグラウンド・ブラシが置かれていたり、校庭の凹凸によりボールが突然跳ねたり、思うようにボールが転がらず、自然に熱が入ります。結果は、ニュータウン自治会からは、浅野恵以子さん、大野保子さん、芦田政芳さんの3名が、見事にホールインワンを達成されました。団体戦ではニュータウン自治会が惜しくも上位入賞はなりませんでしたが、抽選で当たった団扇や参加賞の鉢植えの花を手に、笑顔で大会を終えることができました。なお、「グラウンドゴルフ」を始めた方は月1回「国立リハビリセンター野球場」でプレイしているのので参加自由です。入会等の問い合わせは、「佐野重信 04-2943-0357」又は「大野保子 04-2943-9292」または、「所沢市体力づくり市民会議並木支部では、6月16日に「ボッチャを楽しむ会」、7月7日に「モルックを楽しむ会」を開催予定です。何れも参加者を募集しています。

園庭開放、遊びほう会、子育てひろばなど、地域支援も行っております。ぜひご参加ください。

新しい生活が始まりました。新入園のお友達を迎え、一ヶ月が過ぎ、まだまだ涙の場面もありましたが、少しずつ笑顔も増えてきました。安心して過ごせるようこの時期は心地良い陽気の下、穏やかに過ごすことを心がけています。頻繁にお散歩に出掛けますので、見かけた際は温かい目で見守っていただければと思います。



ニュータウンBチーム試合の1コマ。

# ★写真掲載します★ 推しペット集合

犬、猫、鳥、熱帯魚など、飼っているペットの種類はさまざま、その表情やしぐさに癒されない人はいません。そんな我が家の推しペットの写真を募集します。ペットの名前、種類、特技、飼いのコメントなどを写真と一緒に8月31日まで広報部にお送りください(応募者多数の場合は抽選)。

一方で、ペットが好きな方だけでなく、近所迷惑と考える方がいらつしやるのも事実です。『いぶき』ではそのような問題にも向き合っていきたいと思っています。